

# H23年11月下旬の沿岸域の海況と漁況

- 11月下旬の沿岸域の海況 ※昨年同期のデータはありませんが水温はやや高め。表面水温は11月上旬から1~2℃降下。クロロフィルa量は11月上旬から0.2μg/L減少。
- ・表面水温は17.5~19.4℃、0~20 m層の平均水温は19.0~19.4℃。
- ・赤碕と長尾鼻の沖側の水深185 m (底層) の水温は6.2と4.9℃。

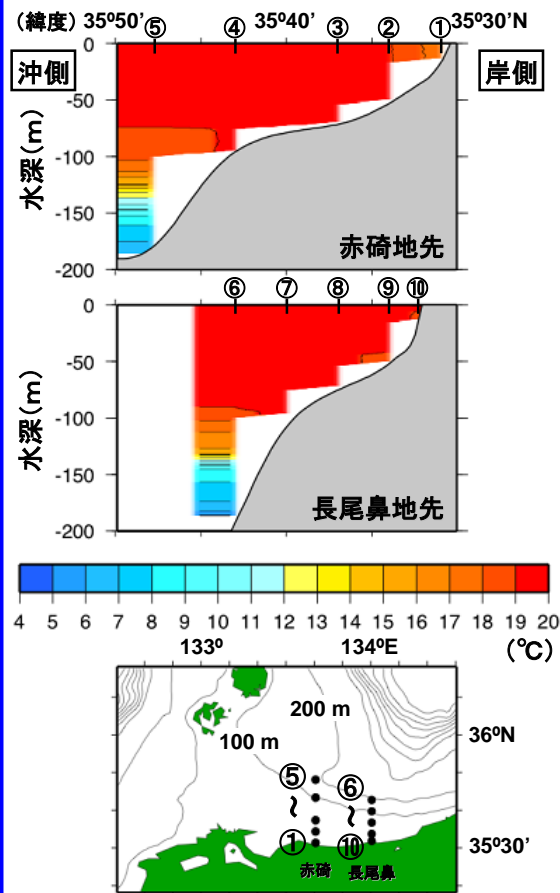


図1) 11月29日の赤碕と長尾鼻地先における水温の鉛直分布(上)と観測点(下)。

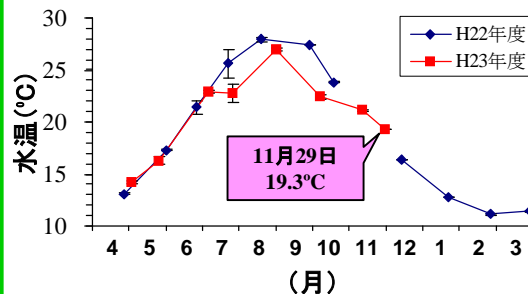


図2) 長尾鼻地先の水深50 m地点(⑨)における表層の水温の平均値の季節変化。

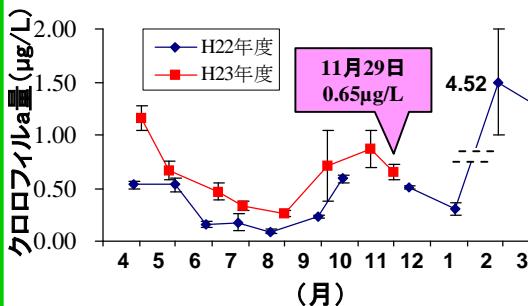


図3) 長尾鼻地先の水深50 m地点(⑨)における表層のクロロフィルa量の平均値の季節変化。

- ・水温は昨年同期より1~2℃高い模様。風が強まり、表層の混合層が発達。
- ・クロロフィルa量は11月上旬に比べて減少、2月頃にかけて下がる模様。

鳥取県栽培漁業センター発行H23.12.2(担当:野々村)

## 11月下旬の漁況

- ・11月上旬に比べてハマチの漁獲量が増加した。
- ・大型のサワラ(1, 2本入り)の漁獲量が11月上旬と同様に多い。

## 各地の漁獲情報 (11/22~11/29まで)

出所:漁協担当者への聞き取り調査による

漁法	魚介類	水揚場所	漁獲量 (1日あたり)	操業数 (1日あたり)	備考
刺網	ハマチ	御来屋	9~100箱	1~2隻	
		赤碕	80箱	3隻	29日のみ操業
		泊	10~400箱	3~8隻	
		酒津	20~250箱	2隻	
タイ類		御来屋	10箱前後	3~4隻	
		泊	2~32箱	1~3隻	
		酒津	5~25箱	3隻	
サワラ		淀江	5~30箱	2隻	1, 2本入り主体
		泊	0~15箱	3~4隻	
		酒津	75箱	1~2隻	1日間のみ
カマス	淀江	3~100箱	3~5隻		
ヒラマサ	御来屋	60箱	2隻	数日のみ	
アジ類	御来屋	10箱前後	3~4隻		
定置網	アジ類	御来屋	40~50箱	1組合	数日のみ
カゴ	カワハギ	酒津	20~50箱	2~3隻	
桁	鮮魚	泊	20~25箱	2隻	舌ビラメ主体
		活魚	10~15箱	2隻	ヒラメ主体
船曳き網	シラス	淀江	10~60箱	2隻	
一本釣	サワラ	淀江	100箱前後	15~20隻	1, 2本入
		御来屋	15~130箱	15~16隻	刺網分を含む
		赤碕	76~100箱	26~32隻	3日間のみ
		泊	3~5箱	2~5隻	
シロイカ	赤碕	泊	150~260箱	7~9隻	
		泊	5~20箱	1~5隻	
樽流し	アカイカ	酒津	3~8箱	1隻	
素潜り	サザエ	淀江	250~300kg	8~10名	
		淀江	30~60kg	8~10名	2日間分出荷あり
		御来屋	1~1.5kg	2~3名	
	赤碕	1.8kg	2名	28日のみ	

## 12月の漁業の様相

サワラとハマチの漁獲が主体の様相